

第136回 広島数理解析セミナー (2009年度)

Hiroshima Mathematical Analysis Seminar No.136

日時 : 2月23日(火) 16:30~17:30

場所 : 広島大学理学部 B707

(今年度のセミナーの定例開催曜日は金曜日ですが、今回は火曜日ですのでご注意ください)

講師 : 宇佐美 広介 氏 (広島大学)

題目 : 準線型常微分方程式の緩減衰解の漸近形

要旨 : 退化ラプラス方程式に付随した2階準線型常微分方程式を考える。これの全ての正值解の漸近挙動を調べたい。その際に本質的なのは緩減衰解と呼ばれる解の挙動を調べることである。ここでは特に係数と非線型項との関係が臨界的な場合を議論する。また、比較原理等を用いてこのテーマの退化ラプラス方程式の漸近論への応用も余裕があれば紹介したい。

広島数理解析セミナー幹事

池島 良 (広大教育) ikehatar@hiroshima-u.ac.jp

市原 直幸 (広大工) naoyuki@hiroshima-u.ac.jp

宇佐美広介 (広大理) usami@mis.hiroshima-u.ac.jp

大西 勇 (広大理) isamu.o@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

川下 美潮 (広大理) kawasita@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

倉 猛 (広大理) kura@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

佐々木良勝 (広大理) sasakiyo@hiroshima-u.ac.jp

柴田徹太郎 (広大工) shibata@amath.hiroshima-u.ac.jp

★滝本 和広 (広大理) takimoto@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

平岡 裕章 (広大理) hiraok@hiroshima-u.ac.jp

松本 敏隆 (広大理) mats@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

★印は本セミナーの責任者です